

7. 九州各県のサーベイランス実施状況について

- 令和6年9月の佐賀県の野生イノシシで豚熱感染確認を受け、九州各県でサーベイランス強化を依頼。
- 2月の長崎県松浦市福島町の野生イノシシで豚熱感染確認を受け、長崎県でサーベイランスの強化を依頼。

都道府県	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
福岡県	R4	27	57	36	64	95	113	85	53	24	33	34	15	636
	R5		2		3	1	26	69	91	57	13	14		276
	R6	2	2	7	90	68	56	78	74	43	7	1		428
佐賀県	R4		1	4	23	30	42	44	56	64	57	28	2	351
	R5	10	28	18	36	37	119	106	42	40	23	22		481
	R6	30	35	37	72	66	58	69	91	61	56	80	18	673
長崎県	R4	1	2	10	20	41	35	63	45	37	32	19	10	315
	R5	4	10	10	20	17	45	116	29	19	19	21	15	325
	R6	9	9	43	168	92	94	143	101	105	63	74	8	909
熊本県	R4		1	1	36	27	28	28	62	45	31	38	8	305
	R5		2	15	33	30	27	104	115	48	46	24	5	449
	R6	2		2	63	56	46	39	36	25	9	9		287
大分県	R4	83	12	2	6	26	20	49	24	61	23	8	11	325
	R5	25	14	6	13	8	69	81	48	67	36	32	14	413
	R6	15	10	14	53	92	60	121	61	74	50	57	18	625
宮崎県	R4		1	3	3	1	1	3	180	82	39	4	1	318
	R5	1	35	31	57	13	48	46	67	73	80	21	2	474
	R6	1	32	54	102	73	67	35	44	67	23	13	1	512
鹿児島県	R4	9	9	60	58	37	33	11	32	16	16	15	9	305
	R5	2	1	36	38	38	51	73	56	32	39	19	1	386
	R6	21	54	38	86	53	56	31	45	27	38	7		456
沖縄県	R4				1	1	4	5	7	13	21	12	1	65
	R5	1		34	52	28	61	107	28			1		312
	R6				3	10	22	89	137	42	5	3	1	312

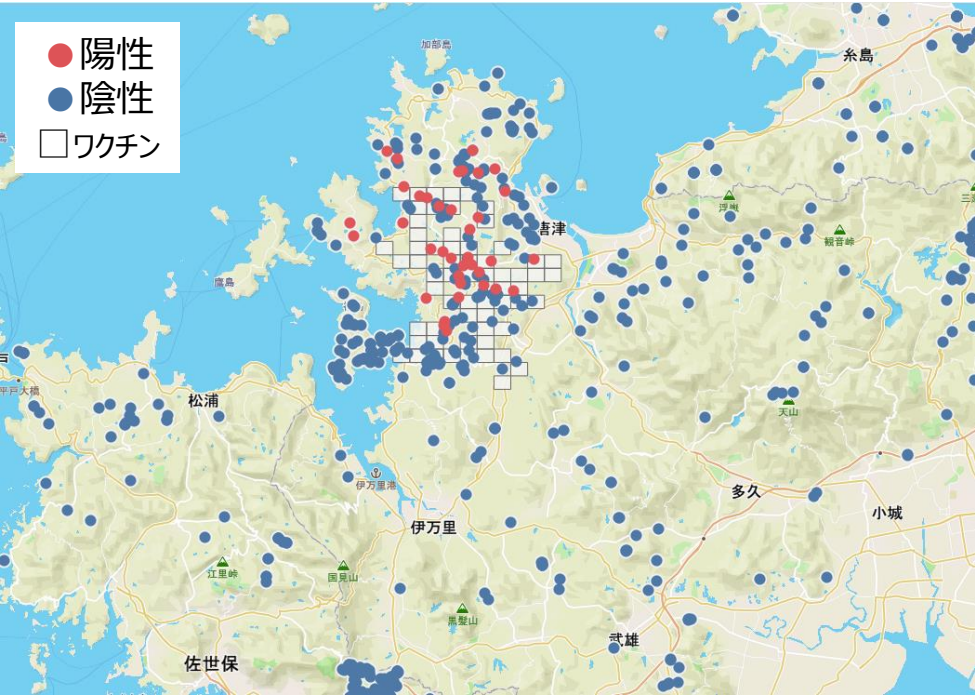
令和6年3月12日時点

：豚農場での豚熱発生を受けてのサーベイランス強化期間

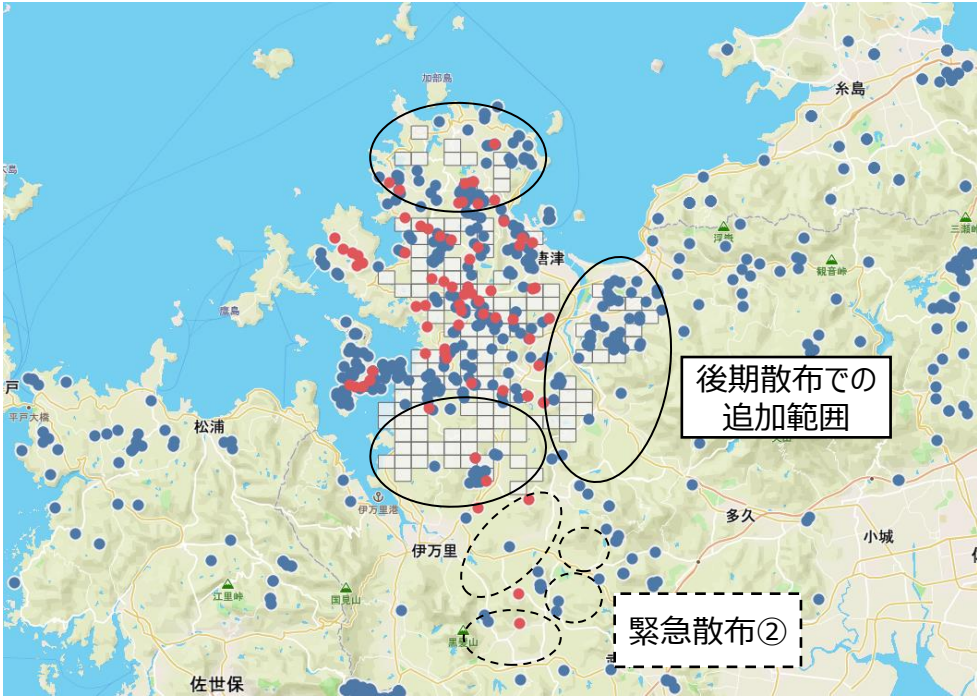
：野生イノシシでの豚熱確認を受けてのサーベイランス強化期間

9. 佐賀県における経口ワクチンの散布状況（3月14日時点）

感染確認から後期散布前まで（緊急散布①）
（R6/5/30～R6/11/25）



感染確認以降（緊急散布①・後期散布・緊急散布②）
（R6/5/30～R7/3/14）



項目	散布日	散布個数	散布戦略
緊急散布①	R6/6/13・14 R6/7/11・12	約3,200個	・10km圏内に散布 （2km圏内を最重点で散布）
後期散布	R6/11/26～29 R6/12/16～27	約10,000個	・15km圏内に散布（合わせてサーベイランスも強化） ・狩猟期の開始（11月）・繁殖期（12月・1月）に対応 ・感染の南下を抑制
緊急散布②	R7/3/11・13	約1,600個	・野生イノシシにおける豚熱感染確認場所が南下したことを踏まえて緊急的に散布

10. 野生イノシシにおける豚熱の免疫付与状況（3月5日時点）

佐賀県において594検体中**252検体において抗体検査が実施**された。
（PCR陰性、抗体陽性個体を免疫付与個体として地図上に表示。）

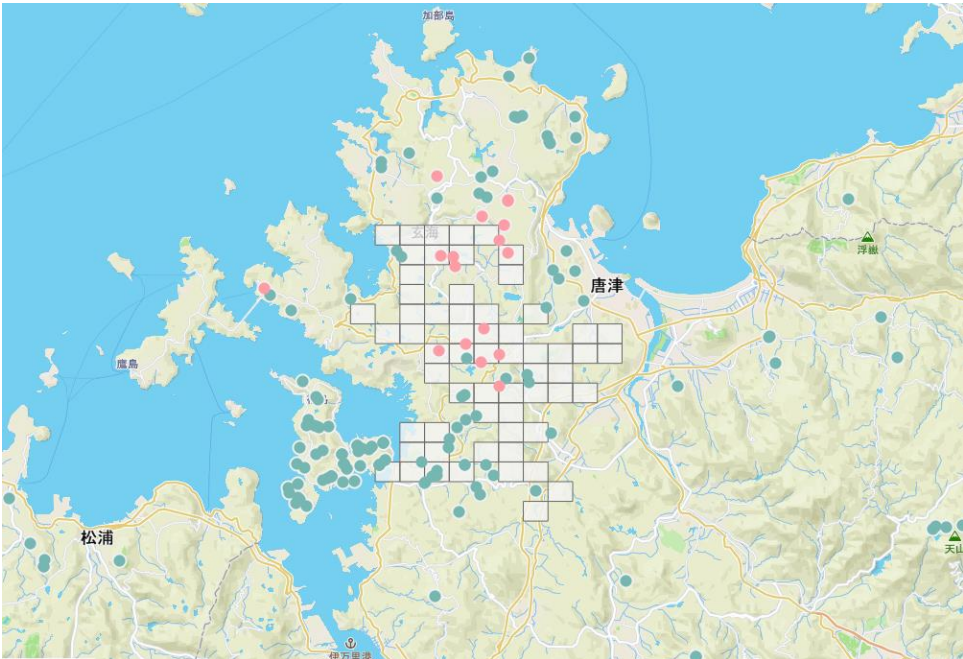
- 経口ワクチン散布区域内で発見・捕獲されたイノシシにおいて、免疫付与個体が確認されている。
- 豚熱感染が確認されていないワクチン散布地域でも免疫付与個体が確認されている

→**経口ワクチン散布により野生イノシシに免疫が付与されている。**
（5月30日～：20%、11月26日～：54%、1月1日～：68%）

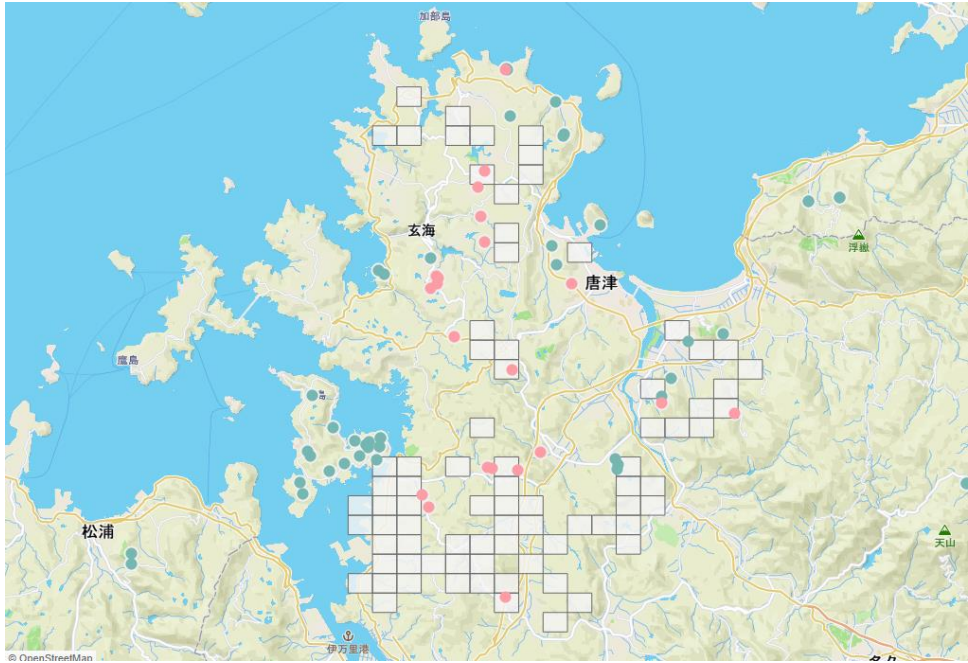
緊急散布①-1	R6/6/13～
緊急散布①-2	R6/7/11～
後期散布1	R6/11/26～
後期散布2	R6/12/16～

3月5日時点

感染確認から後期散布前まで
（R6/5/30～R6/11/25）



後期散布以降
（R6/11/26～R7/3/5）



- 豚熱抗体陽性・PCR陰性（免疫付与個体）
- 豚熱抗体陰性
- 経口ワクチン散布

11. 長崎県における野生イノシシの豚熱対策について

1 長崎県における豚熱経口ワクチンの緊急散布

① 概要

- 福島内はサーベイランスが徹底されていたため、陽性個体を早期に発見できた。
- イノシシ捕獲地点を中心に、福島全域に52地点（東側25地点、西側27地点）を設定。
- 2月13日（木）に合計約800個を散布。
- 散布者：長崎県 5 名、松浦市 2 名、猟友会 5 名。技術支援として農林水産省：本省2名・九州農政局1名。

② 散布計画



③ 散布の様子



① 散布方法と留意点を説明

② 散布ポイントで捕獲されたイノシシ

③ 散布の様子

○ 備考

- ・ 前日（12日）に関係者で打合せ・意見交換及び準備
- ・ 散布数を当初計画の600個→800個と増加
- ・ 複数箇所にセンサーカメラを設置
- ・ 散布当時の朝に、島内アナウンスにて、島民に散布について周知
- ・ 感染拡大防止のために、消毒等の徹底を実施

11. 長崎県における野生イノシシの豚熱対策について

2 長崎県における豚熱拡散防止対策

- 3月1日に松浦市福島町で開催されたウォーキング・トレッキングイベントにおいて広報活動を実施。
- 福島町において野生イノシシでの豚熱陽性が確認されたことのアナウンス、注意喚起ポスターの掲示、ゴール地点での靴の泥落とし、逆性石鹸の踏み込み消毒槽の設置を実施。

写真：長崎県提供

KYUSHU ISLE 九州オルレ **松浦・福島コース**
オープン2周年記念イベント

2025年3月1日 土 **雨天 決行** **つばき祭り 同時開催!**

先着 250名

参加期間 2025/1/23(木)~2/22(土)
※全額になり次第、締め切らせていただきます

参加費用 2,000円(当日受付払い)
保険料および軽食代含む

コース概要 10.5km (中～上級)

申込方法 ・右のQRコードを読み取り、応募フォームからお申込みください
・FAXまたはmailでお申込みの場合は、裏面の参加申込用紙に必要事項をご記入の上送信してください

受付場所 福島港ふ頭用地(裏面の地図をご参照ください)

受付時間 福島総合運動公園 体育館横
※フィニッシュ後のアンケートおよびアジフライ提供、お楽しみ抽選会も同じ場所になります

スケジュール
9:45～ 受付
10:30～ 開会式
10:45～ スタート
14:30頃～ フィニッシュ
※フィニッシュ後はスタート地点付近までシャトルバスを運行します

お楽しみ抽選会
・記念缶バッチ
・福島県産の食材を使った軽食、アジフライなどを4か所で提供(裏面の地図をご参照ください)
・お楽しみ抽選会

「つばき」は松浦市の市花です。
同時開催中の「第50回 福島つばき祭り」もぜひお楽しみください!

主催 / 松浦市 申込み・問合せ / 一般社団法人まつら観光物産協会
〒859-4501 長崎県松浦市志保町浦免1038番地3
TEL: 0956-76-8822 FAX: 0956-76-8834 mail: info@matsuura-guide.com



会場内でのポスター掲示



ドロップボードでの靴の泥落とし
靴の泥落としブラシの配布



ドロップボード



配布した靴ブラシでの泥落とし

12. 九州各県における野生イノシシの豚熱拡大防止対策のまとめ

	通常 の 対応	九州（佐賀・長崎）での事例に特化した対応
イノシシによる 拡大防止	・サーベイランスの強化 ・捕獲強化 ・豚熱経口ワクチンの定期散布の準備・開始	・専門家による現地緊急調査（6月7日） ・佐賀県での豚熱経口ワクチンの緊急散布（6月13・14日、7月11・12日） ・長崎県での豚熱経口ワクチンの緊急散布（2月13日、3月26日（予定）） ・サーベイランス強化の継続 ・佐賀県でのワクチン散布範囲の拡大及び散布数の増加
狩猟者による 拡大防止	・大日本猟友会への衛生対策の協力要請 ・各県・大日本猟友会から自県内猟友会・狩猟者への衛生対策の協力要請 ・各県による狩猟関係者向け説明会の開催（衛生対策の徹底等依頼）	・大日本猟友会に対し県外狩猟自粛要請（8月6日） ・九州各県・大日本猟友会から自県内猟友会・狩猟者への県外狩猟自粛要請 ・佐賀県から県外狩猟者個人宛てに来訪自粛要請発出等（7月23日） ・狩猟解禁日（11月1日：わな猟、11月15日：銃猟）に向け、国から九州各県に対し再度自粛要請（10月28日）
一般車両による 拡散防止		・トラック協会への洗車励行に関する要請（8月6日） ・九州各県から自県内トラック協会への要請 ・佐賀県でのイノシシ豚熱確認地域の工事現場での消毒指導 ・佐賀県と県建設業協会とのタイヤ洗浄等の協議

13. 九州における今後の対応



- ワクチン散布地域での免疫個体が確認され、東側への拡散防止が見られる。
- 一方で、南側に陽性個体を確認。

- 追加的な緊急散布を実施。(佐賀県：3月11・13日)
- 緊急対策会議を実施。(3月19日)

出席：専門家（津田委員、平田委員）、動物衛生課、佐賀県、長崎県、九州農政局

【今後の対応】

緊急対策会議において、以下の方針案を検討

- 経口ワクチン散布地域の拡大（定期散布）

佐賀県：県全域に散布としつつ、感染状況に基づき、散布地域により強弱を付けて散布を行う。

長崎県：佐賀県での感染確認状況を踏まえた散布地域の選定を行う。

- サーベイランス強化の継続